

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	難治性潰瘍に対するレオカーナの効果の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 臨床工学室 沖雄斗
研究実施体制	当院のみで実施される研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2030年 3月 15日
対象者	2023年1月から2030年3月までの間に当院レオカーナ実施患者
研究の意義・目的	閉塞性動脈硬化症患者の末梢血液循環を改善し、難治性潰瘍を治療するレオカーナの症例研究です。 治療前後の患者さんのデータの変化を確認し治療効果を検討します。また、より良い治療条件についての検討を実施することで、今後難治性潰瘍患者の末梢血液循環を改善することを目的としています。
研究の方法	対象患者さんについて、診療録から以下の項目の調査を行います。 当院のレオカーナ実施患者さんのデータ(SPP値、Fontain分類、下肢のチェック、処方歴、治療歴、自覚症状など)を確認し、適切な治療介入することにより、レオカーナの治療効果を1年ごとに検討します。 上記の患者さんデータは電子カルテまたは機密文書内で取り扱われます。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 臨床工学室 (氏名) 沖雄斗 TEL:053-474-2222(代表) 9:00~17:00 平日